

第 1 回匝瑳市市民協働推進協議会 会議結果概要

- 開催日時 平成28年9月20日(火) 午前10時から11時30分まで
- 場 所 匝瑳市市民ふれあいセンター談話室
- 出席委員 鎌形委員、木内(千)委員、大木委員、越川委員、大久保委員、尾原委員、
勝又委員、加瀬委員(8名)名簿順
(欠席委員)木内(成)委員(1名)
- 市出席者 (特別職)太田市長
(事務局/環境生活課)加瀬課長、鎌形統括、仲田副主査、佐久間主任主事

発言者	内 容
	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. あいさつ ※市長あいさつ</p> <p>4. 自己紹介 ※委員名簿順に自己紹介 ※事務局紹介 (アドバイザーとして関谷教授に依頼した旨を事務局より紹介)</p> <p>5. 議 事</p> <p>(1) 会長、副会長の選出について</p> <p>事務局 ・市民協働推進条例の規定により委員の互選により定めるとあるが、いかが取り計らったらよいか。</p> <p>委 員 ・事務局案があれば一任する。</p> <p>事務局 ・事務局一任との意見があったがいかがか。 (異議なし)</p> <p>事務局 ・それでは、事務局案として、会長は鎌形委員、副会長には木内(成)委員にお願いしたい。本日欠席の木内(成)委員には内諾を得ている。 (異議なし)</p> <p>(2) 市民提案型事業について ※市民提案型事業について会議資料を基に説明</p> <p>《各委員からの質問・意見》</p>

委員	<ul style="list-style-type: none"> 再生プロジェクトを前提として市民協働を進めていくのか。市民協働は再生プロジェクトのメイン事業なのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 市が考えている具体的な事業として今回の議題3つを提示した。委員からの提案や教示があれば勿論検討していく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> スケジュール表にある事務局案提示とは、事務局が作成した案が提示されるのか、市民からあがった案を提示するのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容は市民から提案していただく。市民提案型事業募集要項（案）を事務局が作成し提示する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 市民協働を市民がどれだけ理解しているか。市民に理解してもらう事から始めなければいけないのではないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 市民向けの講座やセミナーを行い、市民協働について周知・理解していただくよう考えている。
	<p>(3) 市民活動サポートセンターについて</p> <p>(4) 講座（はじめの一步セミナー）について</p> <p>※委員より一括での説明要望あり。(3)、(4)について会議資料を基に説明</p>
	<p>《各委員からの質問・意見》</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> 議会において市民協働の質問があったか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 議員1名より市民協働に対して市民の理解度、今後の進め方について一般質問があった。市民協働というものに対し、「協働」を認識せず、すでに地元などで行ってくれている団体もある。事務局としても、研修の参加や先進事例市などに出向き、本市にあった協働を研究していく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 協働とは何か、意見を一致し進めていきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 市民もそうですが、市職員も協働に対しての考え方が違うのを認識している。まずは、職員に対して協働を理解させるための講習を行いたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア団体で活動しているが、各団体がバラバラ。また、行政が関わると面倒だというイメージがある。意見の中には行政が介入してほしくないという団体もある。市民も行政も、他団体の活動が見えていないことが多い。お祭りにしても、市民参加型となっているが、本当に誰でも行けるお祭りではない。富里市民祭りは本当に誰でも参加でき、多種多様な団体が自己アピールの場として催されている。大きな行事は、行政でなければできないので、そのような場を啓発できるものを、この協議会で探していきたい。
	<p>行政はプロだと思っている。まずは、市職員にも講習・研修を行っていただき、相談に伺った時、すぐに回答できるような体制でいていただきたい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 啓発の仕方が大事。幅広い層から意見をもらう。一般だけでなく、中学生や高校生から意見をもらってもいいと思う。協働に対して、予算請求をすれば

	<p>すぐに付けてくれるのか。</p>
事務局	<p>・市長のマニフェストとして市民協働の推進を掲げており、必要な予算であれば付けていただけるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>・この会でせっかく協議を進めて決定しても、市で予算を付けてもらえないのでは、話し合いの意味が無くなってしまう。このことが心配である。</p>
委員長	<p>《枠配分について解説》</p>
事務局	<p>・必要な予算については、予算をつけていただけるよう努力する。ハード面（サポートセンター新設など）の話にはなっていない。まずは、ソフト面でスタートしていきたい。予算も大きくならないと思う。</p>
委員	<p>・議事の順番を変えた方が良く。議事（４）を先にやらないと、（２）（３）は進んでいかない。「はじめの一步セミナー」の名前も、「協働」という字を入れないと分からない。会議等をやるには、ネーミングがおもしろくないと人は集まらない。セミナーをやるだけではダメ。行政の担当者が入って行わないとセミナーはできない。今まで行政の力だけでやってきたことが、これからはできなくなってくる。そのような所を、市民の知恵を借りながら一緒にやることが協働。市民の意識を変えなきゃいけない。それから、サポートセンターや市民提案型事業を進めていった方が良くのではないかと。「協働」は行政にとっては革命的である。市民の意見を聞かず行政だけでやっていたことを、これからは、市民の知恵を生かせるような「協働」を進め、「協働」に関しての啓発活動を行っていただきたい。</p>
委員	<p>・商工会女性部で、八日市場駅前道の街路樹に花を植えようと活動をした。管理者が違うという理由で、一つの事業を行うのに、いくつもの管理者のもとへ出向いた。花の水やりなどは、協働でやっていきたいと思いますと話も決まっていたが、予算が付かず来年にやり直すこととなった。来年になると面倒だという話もあがった。予算の話がでたので情報を提供した。対象団体が５名以上（市民提案型事業）となっているが、地元集落の事をする場合などでも、わざわざ５名以上の団体を作らなければいけないのか。</p>
事務局	<p>・再生プランの内容は、市の若手職員が検討したものである。この提案書のとおり進めていくのではなく、この協議会で意見を伺いながら基準となるものを作成していきたいと考えている。助成金の具体的な数字なども、職員間でまとめた内容であるため、決定というわけではありません。また、いくつもの部署を行き来したとの話がありましたが、今後は職員などで、まとめ役となる方をコーディネーターとして環境生活課又はサポートセンターに常駐させ、役所間の調整などができるような体制案も考えている所である。</p>
事務局	<p>・先程、委員からも情報を頂いた行政の対応で市民が困った場面、このようなことを無くすために、多様な対応ができるコーディネーターの育成が必要ではないかなど、この協議会で話し合っていただきたい。行政は法律のもとで業務を行っているので、市民の要望に対して「それはできない」ではなく「どうした</p>

<p>委員 委員長 委員</p>	<p>らできるのか」と協議できるよう、職員の意識も変えなければいけない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の意見を参考に、次回の会議までに提案の提示をお願いしたい。 ・協働をいかに具体的な形で進めていくかということに結び付けなければいけない。協働指針の概要を全戸配布したと聞いている。企画課に確認したところ、市民からの反応は全くなかったと聞いた。まずは「協働とは何だ」というのを皆で話し合い「協働」の定義付けをし、2回目には協働のためには何をしようと、具体的に何をやる、資金はどうするという協議に進めていくようにしなければならない。「協働」が分からない人が多くいる。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本会議が具体化するための第1歩であると考えている。事務局としても、早急に推進していく。
	<p>(5) 今後の予定について ※会議資料に基づき説明</p> <p>《各委員からの質問・意見》</p>
<p>委員長 委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回会議は本日日程を決定するか。 ・早めに予定が提示されれば都合をつけられる。 ・現在、アドバイザーの関谷教授にも予定を確認している所である。定期的に都合がつかない曜日などがあればお知らせいただきたい。
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10月中は市主催の大きい行事もあるため、そちらを考慮し早めに日程を決定してもらいたい。
	<p>6. 閉 会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>